



東郷っ子だより

6月号



令和6年6月3日 校長 藤 周作

これからの時代に必要な力とは

社会の在り方が劇的に変わる「Society5.0時代」の到来、生成AIなど人工知能の発達によって、10年から20年後には、約半数の仕事が消えるといわれて、もう10年になります。

「日本に医者が、遠隔操作で世界の命を救う」「違う言語を話す人が集まっても、児童翻訳機を付ければ、通訳なしで会話ができる」、そんな時代が目の前にきています。また、気候変動による予期せぬ災害の発生、先行き不透明な「予測困難な時代」の中で、子どもたちは生き抜いていかなければなりません。

学校は、テストの点数だけがよい人を育てているのではありません。点数のように数字として現れる力は、ほんの1%にしかすぎません。大事なのは、残りの数字に表れない99%の力だと思っています。具体的には、粘り強く取り組む、目標に向かって頑張る、あきらめない心、自制する心などの自分自身に関わる力と、人に対する思いやり、やさしさ、協調性やコミュニケーション力などの人とかかわる力があります。

そこで、東郷小学校では、今年度より1学期の評価を変えようと思っています。今年度、子どもたち自身が決めた「こんな自分になりたい」「こんな自分になるために、頑張りたいこと」などを書き込んだキャリアパスポートもとに、1学期頑張ったこと、達成できたことなどを、三者面談を通して、子どもたちに紹介させます。そして、その頑張りに対して、担任や保護者の方からの賞賛やお褒めの言葉をいただくことで、子どもたちの自己成長を促していきたいと考えております。お仕事等で、日々お忙しい中ではあると思いますが、三者面談の趣旨をご理解いただき、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

火災を想定した避難訓練を実施しました

5/1(水)3校時に、給食室から出火したという想定で、避難訓練を行いました。悪天候のために、運動場への避難は実際に行わず、各教室で避難経路の確認と保健主事である後藤健多先生のお話を聞くという学習でした。

また、保健委員会の子どもたちにも手伝ってもらって、避難するときの約束である「お・は・し・も」のお話もしています。



山笠学習スタートの前に

東郷小学校では、5月から山笠学習がスタートします。子どもたちが、地域に残る山笠にかかわる人たちの思いや願いについて調べ、「なぜ、そんなに長く続いているのか」「自分達にできることはないのか」など、子どもの問いを大切にしながら、学年に応じて探究的な学習を進めていきます。

その前に、授業者である私たち職員が、山笠振興会の吉田剛様、眞武良介様を講師に迎えて、田熊山笠の歴史や保存や継承のための取組等について、お話を聞かせていただきました。地域の素材をどう教材化していくか、職員一人一人の熱量や力量にかかっているといえます。



多くの方々とのかかわりを通して



中央学園では、サポート隊の皆様のおかげで、充実した教育活動が行われています。体力テストでは、各種目にスポーツ指導員やサポート隊の皆様にご測定のご補助をいただき、3年生では、校区探検での子どもたちの見守り、4年生では、麦刈り、6年生では、家庭科のナップザックづくりの支援など、多くの教育活動に携わっていただいています。子どもたちは、より多くの人たちとかかわればかかわるほど、大きく成長していきます。今後も、学校、家庭、地域総がかりで、子どもたちの成長を見守り、コミュニティ・スクールの推進に、ご理解とご協力をお願いします。

GOGOタイムはじまりました

今年度も、国語科、算数科を中心とした習熟度学習である全校GOGOタイムを年15回実施します。木曜日の各学年放課後25分程度の学習になりますが、職員及びサポート隊の方々にもご協力をいただきながら、取り組んでいます。子どもたちの基礎・基本の定着をしっかりと図っていきたくと思っています。



6月の主な行事予定

日	曜日	行事名
3	月	6年イングリッシュ キャンプ (グローバル1日：弁当持参)
4	火	海洋スポーツ5の1
5	水	5・6年内科検診
6	木	GOGOタイム 海洋スポーツ5の2
7	金	委員会活動 海洋スポーツ5の3
10	月	学校の日
11	火	5年ミニイングリッ シュキャンプ

日	曜日	行事名
12	水	3・6年歯科検診
14	金	5・6年性の健康と権利 に関する教育
18	火	5年県学力調査①②(国 語・算数)
19	水	1・4年耳鼻科検診
20	木	3・4年内科検診
21	金	クラブ活動
24	月	2・4年歯科検診
27	木	GOGOタイム